

# 補聴器選びで失敗しない7つのポイント

## はじめに

最近、補聴器を販売しているお店が増えているようです。  
その中で、良いお店もたくさんあります。

しかし、知識がないお店もたくさんあるのも事実です。  
私たちは、補聴器を購入する際に、良いお店と悪いお店が混在する中で、補聴器店を選び、補聴器を購入しようとしています。

補聴器選びで失敗しない方法は、簡単です。  
一言で言うと、「買う側も、補聴器について知識をつけることです。」  
これを言ってしまうと実もふたもありませんが、たったこれだけです。  
どんなものでも「見る目」が必要です。

例えば、果物のスイカを買う時でも、スイカのたたく音を聞いて選びますよね。  
たたく音が良いとか、悪いとか……。このように選び方の基準を知っているかどうかで、  
うまくいくか、失敗するかの分かれ道になることも少なくありません。  
どんなものでも「見る目」が必要なのです。ですから、どんな買い物だってそうですから、  
補聴器選びだって同じということです……。

補聴器を買った後で後悔しないために、今のうちに最低限の知識を吸収しておきましょう。

## 補聴器選びで失敗しないポイント 1

### 認定補聴器技能者がいるお店を選ぶ

認定補聴器技能者とは、補聴器の販売や調整などに携わる人に対し、公益財団法人テクノエイド協会が、厳しい条件のもと、基準以上の知識や技能を持つことを認定して付与する資格です。十分な実務経験のある人が、数年かけて講習を受け、厳しい試験に合格して認定補聴器技能者となります。

補聴器を販売している店の中には、この認定補聴器技能者がいないところもあります。しかし、これは感心できません。

申し上げるまでもないことですが、補聴器は身体に装着するものです。あなた様の耳につけ、毎日の生活をより快適に、そして不自由なく過ごす為に欠かすことの出来ない大切なものです。

大切なものだから、きちんと資格を持った信頼できる販売員のいる店で購入していただかなければなりません。

補聴器を購入する時には、まず販売員に一言質問してみてください。

「このお店には、認定補聴器技能者がいますか？」

そういう質問をして、きちんと答えてくれないお店は要注意です。

補聴器選びで失敗しない為には、「認定補聴器技能者がいるお店を選ぶ」ことです。



## 補聴器選びで失敗しないポイント 2

### 認定補聴器専門店を選ぶ

認定補聴器専門店とは、認定補聴器技能者という資格を持った補聴器のプロが在籍し、聴力測定装置（オーディオメータ）、補聴器特性試験装置、補聴効果測定装置、聴力検査室などの設備をもち、公益財団法人テクノエイド協会に認定された補聴器販売店です。

補聴器の適正な販売を行うために遵守すべきものとして定めている「認定補聴器専門店業務運営基準」に適合したお店が認定されます。

もうお分かりだと思いますが、この資格が無く補聴器を販売しているお店もありますが、補聴器装用後の適合測定までできる設備が整っていなければ、正確な調整ができないのです。

補聴器選びで失敗しない為には、「認定補聴器専門店を選ぶ」ことです。

### 認定補聴器専門店



財団法人テクノエイド協会

## 補聴器選びで失敗しないポイント 3

### 説明を聞くときの注意点とは？

あなたは、お店の人から説明を聞く時、一人では不安ではありませんか？

しかし、ご家族の人とご一緒に説明を聞けば安心ですよ。ですから、「説明を聞く時は、ご家族の方と一緒に説明を聞きましょう」ということです。補聴器を選ぶ際は、値段の違いはもちろん、性能の違いや、取り扱い方、アフターケアの仕方など、さまざまな説明をいたします。



補聴器を購入なされたいとおっしゃるお客様は、聞こえが悪いと自覚している方も大勢います。説明を聞くのに、一人でも大丈夫と思われる方もいるでしょうし、ご家族の方がそばにいて安心してという方もいらっしゃるでしょう。

私どもとしても、補聴器を装用している時の話しかけ方や、取り扱い方法など、ご家族の方にも知っておいていただくと、助かることも沢山あります。

より慎重に補聴器を選ぶ為にも、ご家族の方とご一緒に説明をお聞きになったほうが良いと、アドバイスをするお店を選ぶと良いと思います。

## 補聴器選びで失敗しないポイント 4

### いろいろな機種を試聴して、「補聴器の効果と限界の両方を実感する」

補聴器にはさまざまな種類があります。また、お客様のご要望もさまざまです。

大切なのは、販売員とよく話し合いをすることです。お客様のご要望と、補聴器で改善できること、限界などを理解して、ご使用になることが大切です。



お客様が補聴器をして、どのような場面で聞きたいのか、大勢の中で聞きたいのか、テレビ

が聞こえるようになりたいのか、さまざまな要望があると思います。

私共は、出来る限りお客様のご要望にお答えするように、調整いたしますが、補聴器も機械ですから限界があるのです。補聴器の種類や性能の違いで、聞こえ方も違ってきます。ですから、性能の違ういろいろな補聴器を試聴して、聞こえ方の違いを実感されて、購入されると良いと思います。最初から、「補聴器をすると完全に聞こえます」というお店は信用できません。

補聴器で改善できることはもちろん、特に、改善できないこと、補聴器の限界や装用後の効果など、お客様にとって耳の痛いことでも、正確にお伝えするお店を選ぶと良いと思います。

## 補聴器選びで失敗しないポイント 5

### オーダーメイドで作る

出来合いの補聴器と、あなた様の耳の型を取ってつくるオーダーメイド補聴器の違いをご存知ですか？

聞こえ方は人それぞれ違いますし、耳の形も違います。ですから、入れ歯を作るときに歯の形をとるように、補聴器も耳の形をとって作らなければうまくいきません。



補聴器を装用していて、耳から落としてしまったり、「ピーピー」と、音漏れしては困りますよね。いずれも、出来合いの補聴器にみられる特徴です。

偶然にうまくいけば儲けものですが、多くの場合は、なんらかの問題が生じるようです。少しでも快適に聞こえる補聴器を選ぶ為にも、オーダーメイド補聴器をすすめるお店を選ぶと良いと思います。

## 補聴器選びで失敗しないポイント 6

### 聴力測定と言葉の理解度のテストを行うお店を選ぶ

一番重要なのが、聴力測定と言葉の理解度テストです。  
補聴器の調整は、この結果をもとに設定していきます。



補聴器でうまくいくか、いかないかは、この測定をするかしないかで大きく変わってきます。補聴器を販売しているお店の中には、聴力測定すらしないで販売しているお店もあります。しかし、これは感心できません。

常識的なお話ですが、お腹が痛いからといって、レントゲンも取らずに手術するお医者さんはいませんよね。測定をして、どこがどのように悪いのか調べてから手術するはずです。補聴器も同じで、難聴の程度も測定しないで、補聴器を販売することは、レントゲンも取らずに手術することと同じことなのです。あなたの毎日の生活を、より快適に、そして不自由なく過ごす為に、聴力測定、言葉の聞き取り測定等、さまざまな測定をして、結果もきちんと分かりやすく説明してくれるお店を選ぶと良いと思います。

## 補聴器選びで失敗しないポイント 7

### お店と販売員の相性を感じ取る

実は、相性が良いということも重要なポイントになります。  
相性には、お店との相性、販売員との相性があります。  
言い方を変えますと、「馬が合うかどうか」ということも、とても重要な要素になります。



同じことを説明しているのに、説明する人によって伝え方が違います。

あの人から聞いたら分からなかったけど、この人の説明だとよく理解できた。  
なんてことがありますよね。

また、同じ聴力で、しかも同じメーカーの同じ機種でも、フィッティングする人によって聞こえ方が違ってきます。もちろん、フィッティングの技術もあるのですが・・・

補聴器は、決して安くありませんから、購入する際は是非、あなたとお店、又は販売員との相性も感じ取ってください。